

令和6年4月25日

都内私立中学高等学校
校長 殿
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
(共催：公益財団法人東京都私学財団)



春暖の候 先生方におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

学習指導要領の改訂を受けて、『主体的・対話的で深い学び』の実現が注目され、カリキュラム・マネジメントの重要性がより注目されるようになりました。『教科横断』的な学びは、生徒たちが将来社会で活躍するために必要なスキルを育成する上で、一つの鍵となるかもしれません。

しかしながら、この『教科横断』を検討していく際には、その導入時のみならず、継続していくにも、さまざまな課題が存在し、お悩みを抱えていらっしゃる先生も多いのではないのでしょうか。

そこで本研修会では、授業やカリキュラムのご研究をされている、東京大学大学院教育学研究科の藤江康彦教授をお招きし、『深い学びを実現するための教科横断へのアプローチ』をテーマにご講演をいただきます。

また、グループワークを通じて、参加者同士が情報を共有し、互いに学び合う時間も予定しております。他校の取り組みを聞くことで、自校の実践に対する新たな視点を得られることと思います。

めまぐるしく変化する社会の中で、生徒たちが活躍できるよう、『教科横断』へのアプローチを検討する機会として、教科の枠を超え、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和6年6月6日(木) 18:00~20:00 (受付17:30~)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室(千代田区九段北4-2-25)
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 内 容 講演会・グループシェア(参加者同士の情報交換・共有の時間)
4. 講 師 東京大学大学院教育学研究科 学校教育高度化専攻 教職開発コース
ふじえ やすひこ
藤江 康彦 教授

【講師プロフィール】

東京学芸大学教育学部初等教育教員養成課程を卒業後、2000年に広島大学大学院教育学研究科博士課程後期学習開発専攻を修了。博士(教育学)。お茶の水女子大学助教授を経て06年より関西大学文学部助教授、07年同准教授。11年東京大学大学院教育学研究科准教授、17年より現職。

専門分野は授業研究、カリキュラム研究。



5. 定 員 50名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）
6. 参 加 費 無 料（本研修会は、当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）
7. プロジェクト部会について / 企画運営メンバー（支部順） 他

・プロジェクト部会とは…

〈社会や未来と学校教育〉という包括的な視点から、学校教育全体を研究テーマに活動する部会です。部会内に複数のチームを立ち上げ、必要に応じて専門家も組み込みながら、新機軸の多様な研修を展開していきます。

・本研修会企画運営メンバー（★：プロジェクトリーダー）

★片桐 知己治（②東海大学付属高輪台）

小川 悟一（⑧世田谷学園）

川本 ゆり子（⑨國學院大學久我山）



8. 申込方法 5月29日（水）までに東京私学教育研究所 HP よりお申し込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



※申込時にご入力いただいたアドレス宛にご参加にあたってのお願いの

メールを entry@tokyoshigaku.com よりお送りします。

東京私学教育研究所 プロジェクト部会

担当：今村・岡沢 TEL 03-3263-0544

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法（オンライン研修を含む）プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線 南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口



JR 中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分



ご案内

下記の研修会も現在、参加受付中です。

詳しくは研究所ホームページをご確認ください。

研究会・研修会	テーマ・内容	日時	会場
プロジェクト部会 「担任力向上セミナー」	一ごきげん思考で担任力の向上を目指す—	5/13（月） 18:00～20:00	アルカディア市ヶ谷
プロジェクト部会 「実践報告会」	～事前・事後学習を核とした修学旅行の探究的展開～	6/13（金） 18:00～20:00	アルカディア市ヶ谷